

牧師室から (2021.12.5)

隣の家の奥さんが、教会の掲示板の前に立っている私に向かって笑顔で挨拶をした。「掲示板の中に飾っているものがとても可愛いですね。楽しんでいます。」嬉しかった！ある年配の男の方が、掲示板に書いてあった英語に関心を示して声をかけてくださった。そして、バスを待っていたある女の方は「これはどのように作ったのですか？」と私に尋ねた。

ベンチに親子のような女の方たちが、楽しく話し合いをしながら座っていた。ある男の方は、わざわざ庭に出ていた私に近寄って「ベンチ、ありがとうございます」と言ってくれた。ある晴れた日に、作業服を着た男の方二人がパンとコーヒーを飲みながら、ベンチに座ってくつろいでいる。朝夕、掲示板とベンチの前で、自分が作ったものでもないのに、誇らしく人を待つ自分がある。

下の家の奥さんが庭に入って来て声をかけてくださった「花がきれいですね。」またワンちゃんのママ友も言った「色々な花が咲いていますね。」外からは見えないはずなのに、と思いながら嬉しくなった。

玄関の前でメグの毛の手入れをしていると、「あら、前は白い犬であったようですが…」とある婦人が近寄ってきて話をしてくれた。アイネのことからメグのことを一生懸命に話している自分がある。「その気持ち分かります。分かります。私も犬を飼っていましたから。」とても優しい方である。

人々は教会を見ている。嬉しくなった私は、教会を見ている人々の心に神様の愛と主の恵みが届きますように、と祈らずにはいられない気持ちになる。

(鈴木善姫牧師)